10年ぶり　絵馬台公開

７月２４日、香美市土佐山田町の八王子宮の夏祭りで１０年ぶりに江戸時代末期から伝わる台提灯が公開されました。

台提灯は**手長足長絵馬台**（てながあしながえまだい）と呼ばれ、絵金と河田小龍の芝居絵屏風がはめ込まれています。

今回は宮鎮座５５０年と令和元年を記念したお披露目とのことです。

夏祭りは２５日も開催され、台提灯目当ての来場者も多くありました。

香美市体育協会　優秀賞

6月２２日に行われた令和元年度香美市体育協会総会において、同協会に顕著な功績のあった山本卓也さん（土佐山田町）に表彰状が贈られました。山本卓也さんは、岡山県で開催された第２９回全日本都市職員バドミントン大会の４０歳以上男子シングルスの部で見事優勝。この功績が認められ、優秀賞が贈られました。

山本さんはこれまでにも、世界シニアバドミントン大会で５位入賞や全日本シニアバドミントン選手権大会で上位入賞を果たしています。

物部川キャラ報告式

７月１９日、楠目小学校体育館で、**物部川キャラ報告式**が行われました。

『物部川を有名にしよう』と楠目小学校６年生が、５年生の時に考案し、山田高校マンガ部の岡林知佳さんがデジタル処理などを行い、３体のキャラクターが作られました。

５月２５日に行われた『物部川下ノ村地区引堤事業完成式』でデビュー、その時に使用したパネルを国土交通省からプレゼントされました。

国土交通省より、物部川の工事看板などで幅広く３体のキャラクターが活躍中であることを小学生に報告しました。

▲キャラクターパネルと記念撮影する楠目小学校６年生たち

交通安全指導員表彰

６月２１日に高知会館で高知県交通安全指導員協議会総会が開催され、香美市交通安全指導員の明石宏明さん（知事感謝状）、門脇純子さん（知事感謝状）、毛利哲三さん（功労賞）が表彰されました。

３名は、交通安全指導員として、交通事故防止・交通安全意識の普及啓発に長年携わった功績で表彰されました。

▲左から毛利哲三さん、明石宏明さん、門脇純子さん

プラスチックを減らす暮らし

７月１５日、香美市基幹集落センターで『プラスチックって、何がいけないの？～プラスチックを減らす暮らしの工夫～』をテーマに、環境問題に関する本の翻訳をされている服部雄一郎さん（香北町在住）を講師に講演会が開催されました。

生活に身近なプラスチック製品が人や動物、地球環境に与える影響についてお話しいただきました。また、プラスチックを減らす工夫として、レジ袋やストローの削減、プラスチックフリーのグッズ紹介など具体的な事例をご紹介いただきました。質疑応答の時間には、たくさんの質問があり、プラスチック問題に対する関心の高さを感じる講演会となりました。

犯罪や非行のない明るい社会をめざして

７月１１日、香美市役所本庁舎市民ホールで社会を明るくする運動推進委員会主催による決起集会が開かれました。７月の第６９回社会を明るくする運動強調月間にあわせて、市内の各種団体などから約５０人が参加しました。

同運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生に理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。集会終了後には、市内各所にて、啓発物の配布を行うとともに、広報車での巡回を行い、運動への理解を呼びかけました。

高知県総合防災訓練

６月９日、鏡野公園と高知工科大をメイン会場に高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバルが開催されました。

県内２２会場で実践的な訓練を行いました。鏡野公園では、情報伝達訓練や消火・救助訓練、インフラ復旧訓練が行われた他、香美郡医師会等の協力のもと医療救護訓練も行われました。

市内ではサテライト会場として、大栃診療所、猪野々地区でも開催されました。

▲建物火災への消火活動

災害に備えて！

６月９日、高知県総合防災訓練のサテライト訓練として香北町猪野々地区で地震災害を想定した訓練が行われました。

訓練は、住民による負傷者捜索、救助、搬送、避難所開設運営等が行われ、手順の確認やマニュアルに沿った訓練が実施されました。

最後は猪野々ヘリポートへ県警ヘリが救援物資を搬送し訓練を締めくくりました。

▲吉井勇記念館で傷病者搬送訓練